

多摩都市モノレール町田方面延伸の取組み・報告

- ・町田市と多摩都市モノレール
- ・モノレール延伸実現に向けて

2014年6月30日

多摩都市モノレール町田方面延伸促進協議会

事務局： 町田市 政策経営部 企画政策課

町田市と多摩都市モノレール

町田市と多摩都市モノレール ～多摩都市モノレールとは？～

◆多摩都市モノレールは、多摩地域の相互連携を強化し、また多摩地域の南北方向の公共交通をより充実させるため、東京都と多摩都市モノレール(株)で整備(全体構想:約93km)

◆1998年11月に立川北から上北台が、2000年1月に多摩センターから立川北が開業し、現在多摩センターから上北台間で運行(営業路線:約16km)

◆国の計画(※)では、多摩センターから町田間(約13kmは、「今後整備について検討すべき路線(B)」と位置づけ

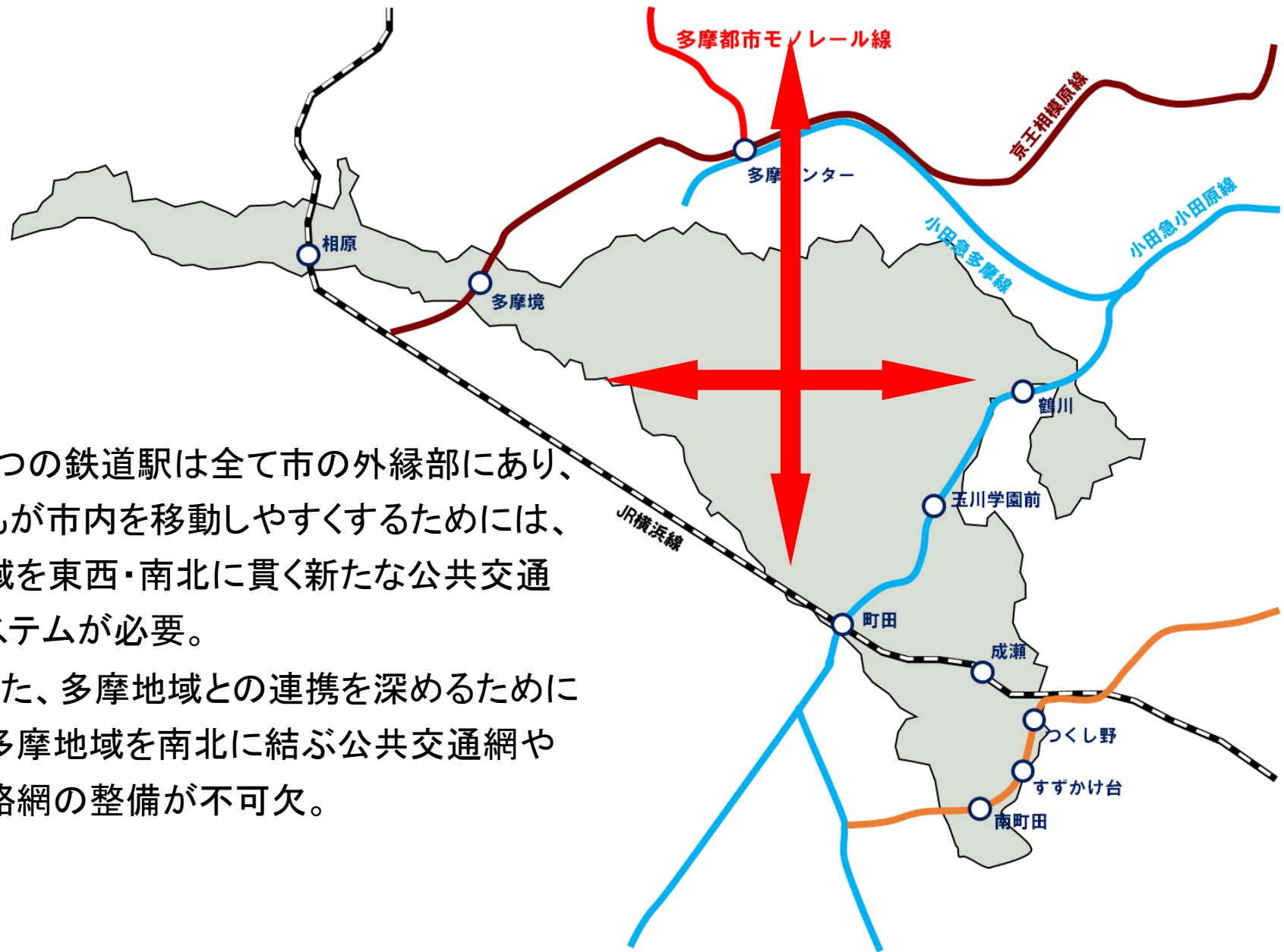
※2000年運輸政策審議会答申第18号



- 〔凡 例〕
- ①営業路線 ——
 - ②整備着手することが
適当である路線 (A2) ——
 - ③今後整備について
検討すべき路線 (B) - - - -
 - ④構 想 路 線 - - - -

(東京都都市整備局ホームページを基に加筆)

町田市と多摩都市モノレール ～モノレールは何のため？～



9つの鉄道駅は全て市の外縁部にあり、誰もが市内を移動しやすくするためには、市域を東西・南北に貫く新たな公共交通システムが必要。

また、多摩地域との連携を深めるためには多摩地域を南北に結ぶ公共交通網や道路網の整備が不可欠。

町田市と多摩都市モノレール ~モノレールは何のため?~



9つの鉄道駅は全て市の外縁部にあり、誰もが市内を移動しやすくするためには、市域を東西・南北に貫く新たな公共交通システムが必要。

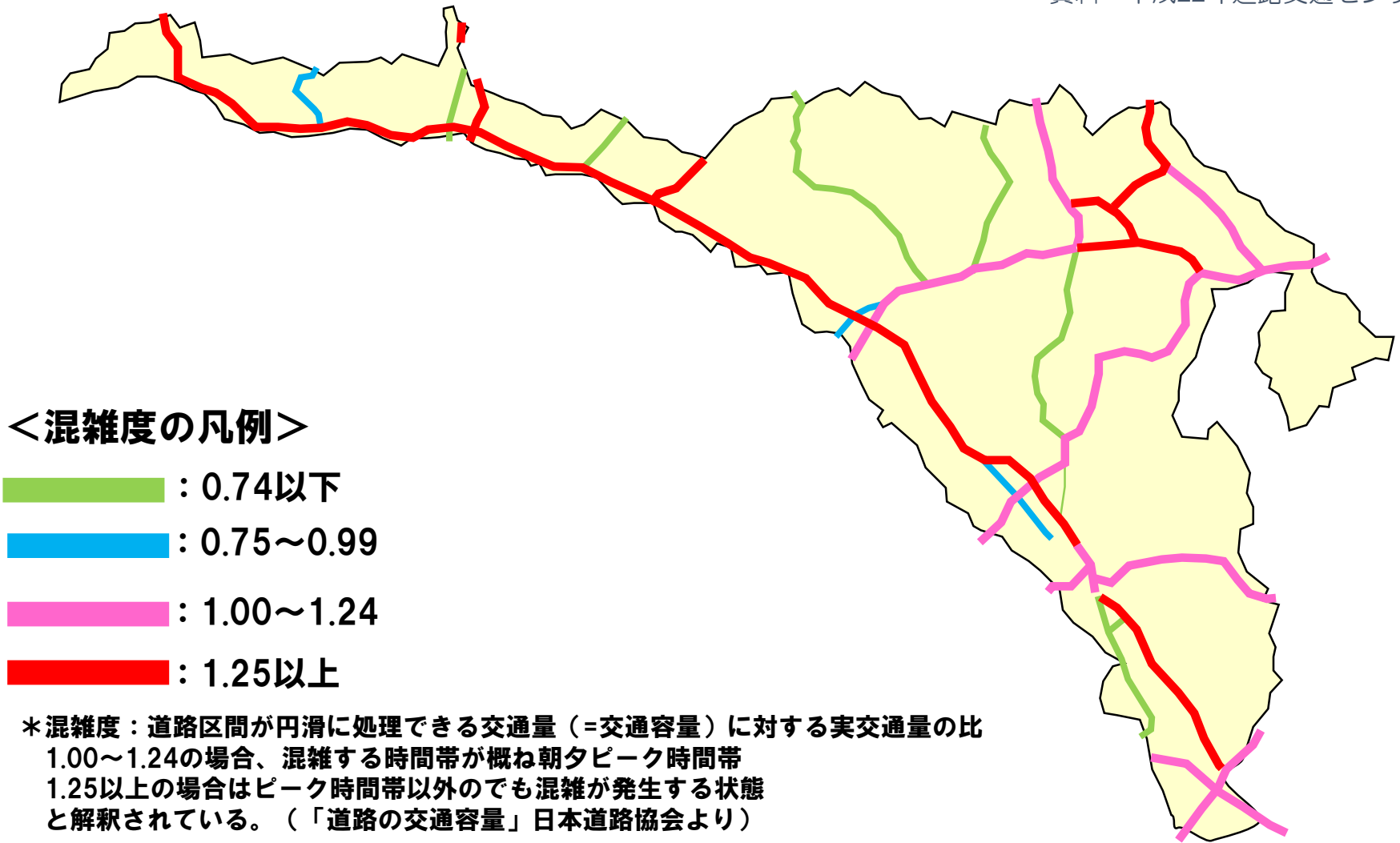
また、多摩地域との連携を深めるためには多摩地域を南北に結ぶ公共交通網や道路網の整備が不可欠。

 **モノレールの延伸で解決**

町田市と多摩都市モノレール ～モノレールが来るとどうなる？～

平成22年道路交通センサスによると、町田市内の道路で、混雑度が1.00以上の区間数は、市内観測区間総数の半数以上を占めている。

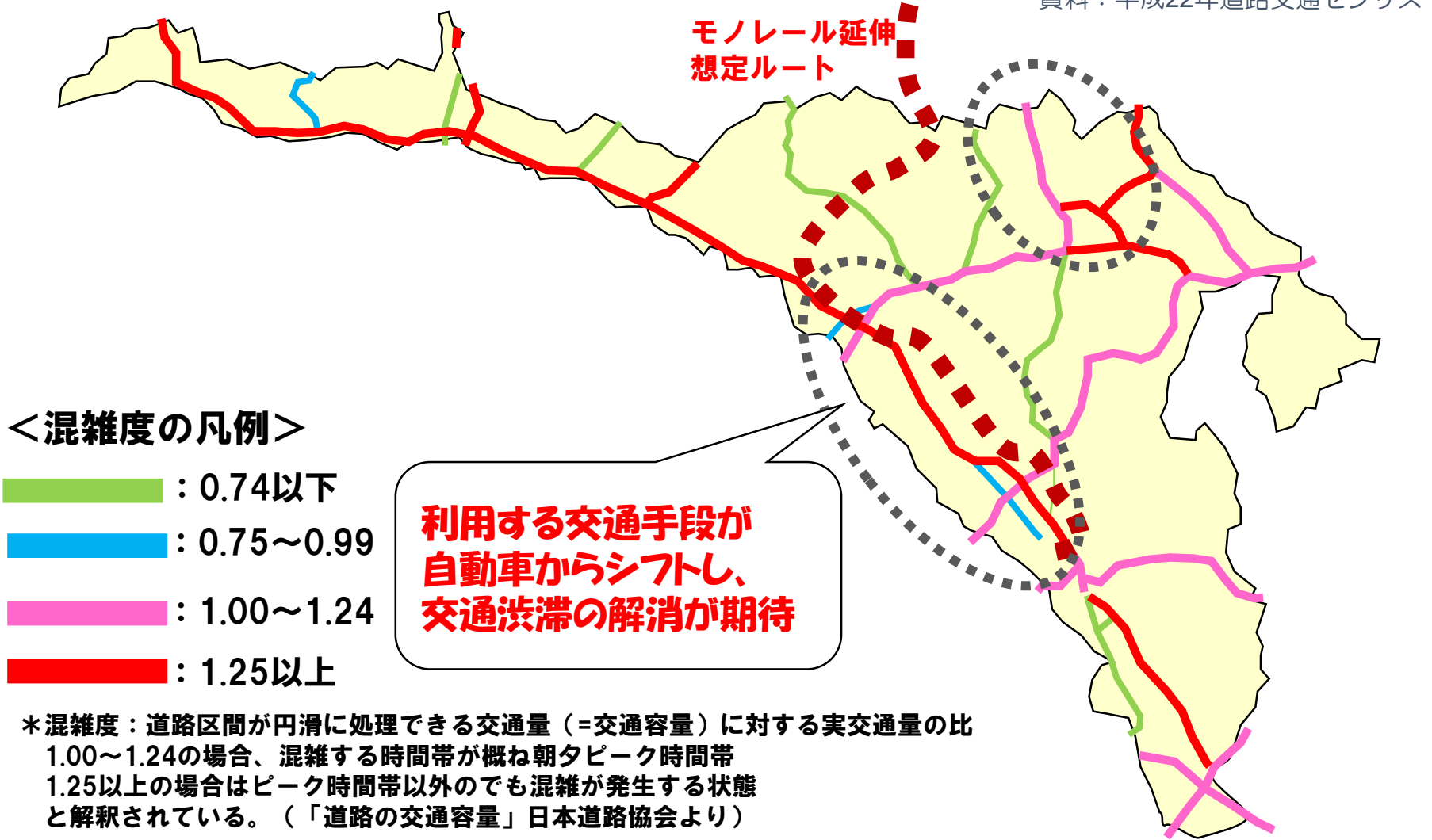
資料：平成22年道路交通センサス



町田市と多摩都市モノレール ～モノレールが来るとどうなる？～

平成22年道路交通センサスによると、町田市内の道路で、混雑度が1.00以上の区間数は、市内観測区間総数の半数以上を占めている。

資料：平成22年道路交通センサス



町田市と多摩都市モノレール ～みんなの想いは？2013市民意識調査より～

①認知度について

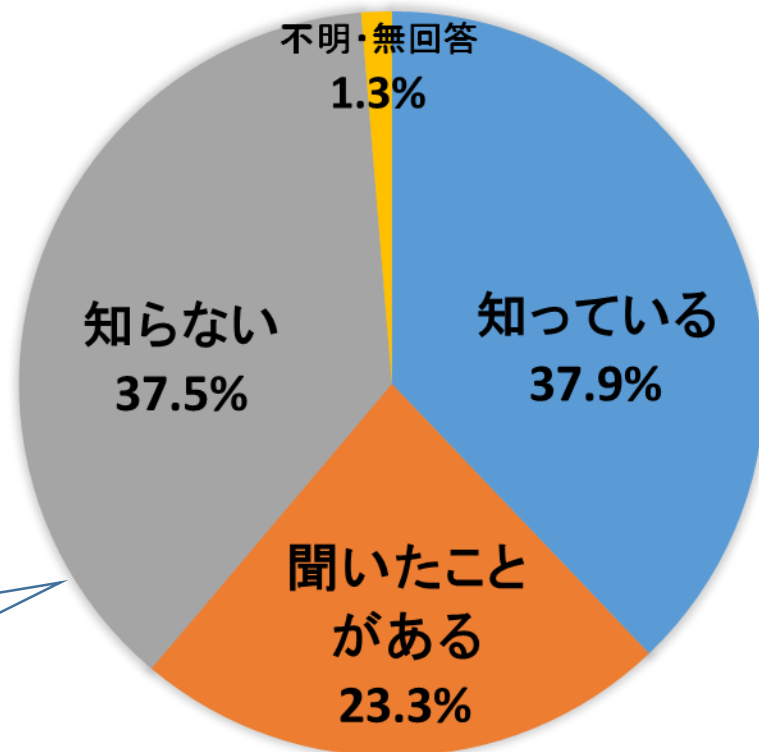
【問】あなたは、多摩都市モノレールの多摩センター駅から町田駅方面への延伸が検討されていることを知っていますか？（○印は1つ）

1 知っている

2 聞いたことがある

3 知らない

	回答数	割合
知っている	866	37.9%
聞いたことがある	532	23.3%
知らない	858	37.5%
不明・無回答	30	1.3%
合計	2,286	100.0%



61%が「知っている」もしくは「聞いたことがある」と回答

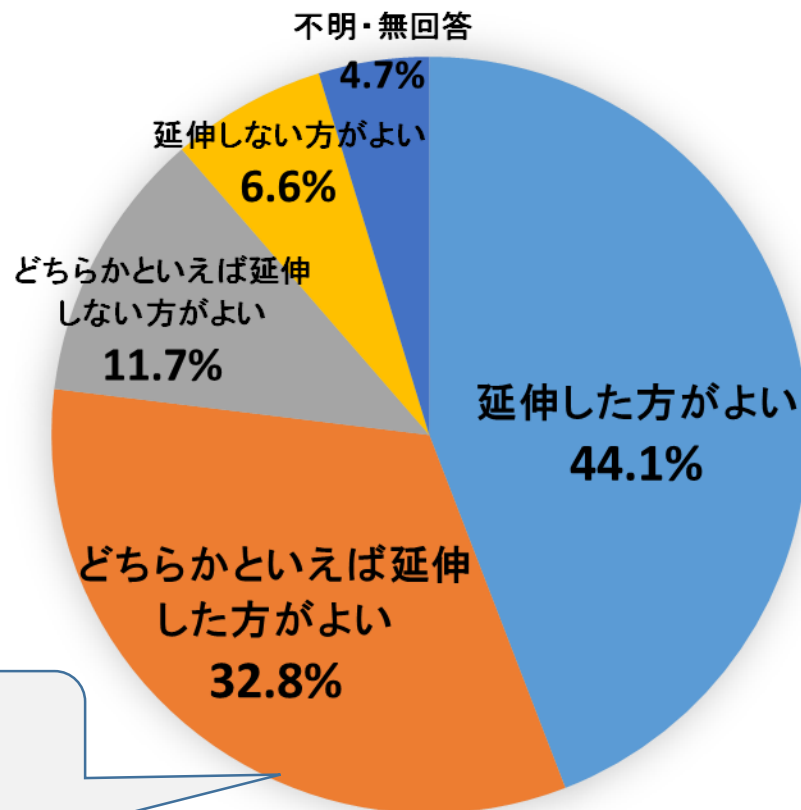
町田市と多摩都市モノレール ～みんなの想いは？2013市民意識調査より～

②延伸意向について

【問】あなたは、多摩都市モノレールの多摩センター駅から町田駅方面への延伸についてどう考えていますか？（○印は1つ）

- 1 延伸した方がよい
- 2 どちらかといえば延伸した方がよい
- 3 どちらかといえば延伸しない方がよい
- 4 延伸しない方がよい

	回答数	割合
延伸した方がよい	1,009	44.1%
どちらかといえば延伸した方がよい	750	32.8%
どちらかといえば延伸しない方がよい	267	11.7%
延伸しない方がよい	152	6.6%
不明・無回答	108	4.7%
合計	2,286	100.0%



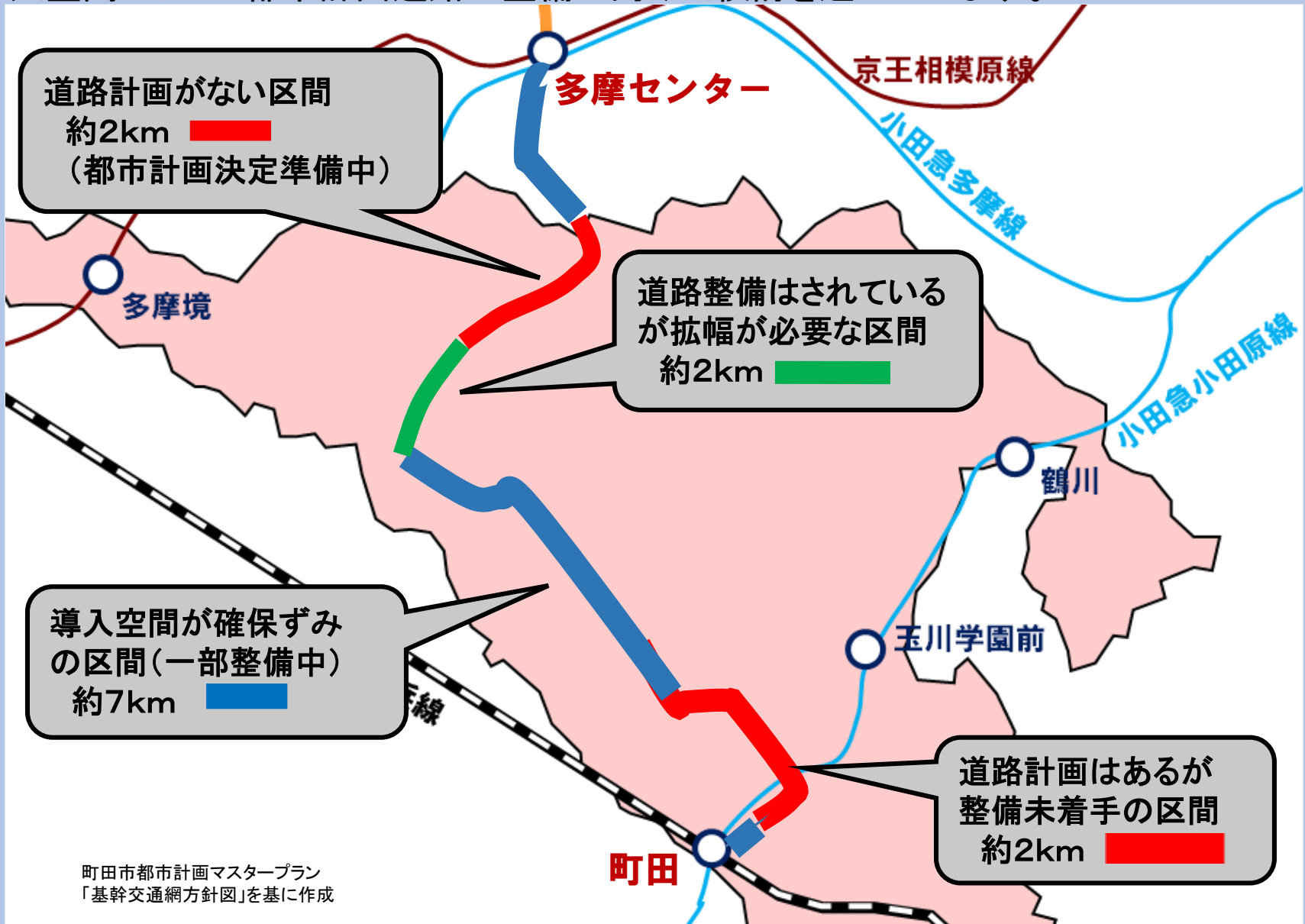
「どちらかといえば延伸した方がよい」を含めて77%が延伸について肯定的

モノレール延伸実現に向けて

モノレール延伸実現に向けて ～導入空間の確保～

モノレールが通るには最低22m幅の道路が必要！

導入空間としての都市計画道路の整備に向けた検討を進めています。



町田市都市計画マスタープラン
「基幹交通網方針図」を基に作成

モノレール延伸実現に向けて

～多摩都市モノレール町田方面延伸促進協議会～

市民、議会、行政が一体となって多摩都市モノレールの延伸に向けた機運を高めていくため、2013年2月4日に町田市と市内関係団体によって設立されました。

関係機関への要望活動や、機運向上のためのシンポジウム開催などに取り組んでいます。

(2014.6.30 名称変更)

事業

- ・多摩都市モノレールの町田方面への延伸促進のための運動
- ・資料の収集及び情報交換
- ・その他目的を達成するために必要な事項

構成機関・団体など

<機関・団体>

- ・町田市
- ・町田市議会
- ・町田商工会議所
- ・町田・相模原経済同友会
- ・町田市商店会連合会
- ・町田市町内会・自治会連合会
- ・町田市観光コンベンション協会(2014.6～)
- ・町田市農業協同組合(2014.6～)

<顧問> 東京都議会議員(町田選挙区選出)

<特別顧問> 衆議院議員(東京都第23区選出)



(2013.2.4 設立記念シンポジウムの様子)

モノレール延伸実現に向けて ～要望活動の実施～

「多摩都市モノレール町田方面延伸促進協議会」では、2013年5月1日に事業主体である東京都の安藤副知事を訪問し、東京都知事宛の要望書を提出しました。

多摩都市モノレール町田方面への延伸について（要望）

新緑の候、貴職におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

このたび、町田市の市民、議会、行政が一体となって多摩都市モノレールの延伸に向けた機運を高めていくため、「多摩都市モノレール町田方面延伸協議会」を設立いたしました。

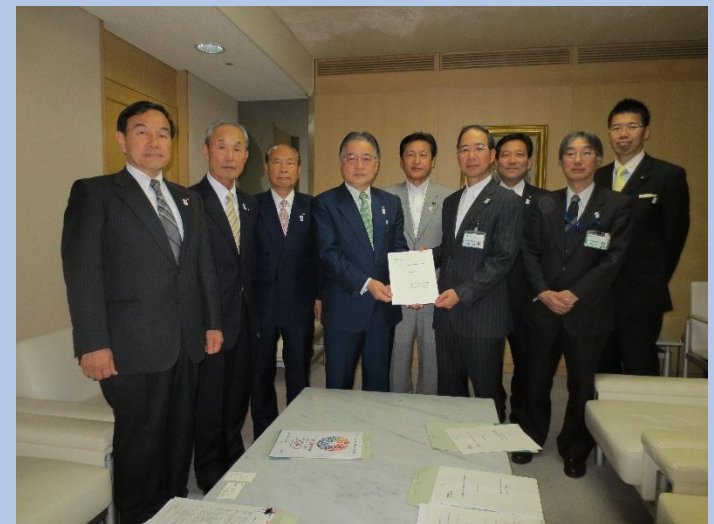
町田市は、東京都市部において第2位の人口を擁し、東京都市圏の広域連携拠点である業務核都市・核都市に位置づけられております。この核都市は、東京都の「東京の都市づくりビジョン」において、交通、物流、情報などのネットワーク強化により、核都市相互の交流・連携の活発化や、東京圏の都市活動支援、東北圏や中部圏などの広域ブロックとの連携をも可能とする重要な骨格となることが期待されております。

また、町田市は神奈川県に大きく接しており、3つの政令市に接する全国で唯一の市でもあります。

こうした条件から町田市は、多摩地域の中心的な都市のひとつとして、東京都の南の玄関口として、今後も更に発展する可能性を持っております。しかしながら、多摩地域の都市間を結ぶ公共交通網及び道路網の整備が未だ十分ではないことから、多摩地域の他の自治体との連携はあまり進んでいない状況にあります。

多摩都市モノレールの町田市方面への延伸は、都市間の連携を促し、多摩地域の更なる発展、公共交通利用の増加による環境負荷の低減、高齢者を始めとする交通弱者の移動手段の確保など、多くの面で町田市はもとより多摩地域のまちづくりに寄与するものです。

つきましては、多摩都市モノレール町田方面への延伸の実現に向け、貴職のご高配を賜りますようお願いいたします。



東京都知事
猪瀬 直樹 様

多摩都市モノレール町田方面への延伸について(要望)

2013年5月1日

多摩都市モノレール町田方面延伸協

会長 町田市長 石阪 文一

(2013.5.1 東京都訪問の様子)

モノレール延伸実現に向けて ～みんなで盛り上がりましょう！～

モノレールが通るまでには長い年月がかかります。市民の皆さまに「モノレールが町田に来てほしい！」と盛り上がっていただくことが大きな力になります。

そこで、機運向上のイベントとして、「モノレールが走る未来のまちだ」をテーマとした絵画コンクールを実施。100点を超える応募をいただきました。

今後も、このようなイベントへのご協力をお願い申し上げます。



モノレール延伸実現に向けて

☆一致団結した要望活動！

☆道路整備を進めて導入空間確保！

☆市民みんなで機運向上！